

ふるさと 通信員だより

vol.239

このコーナーでは、ふるさと通信員が取材した身近な地域の話題を紹介しします。なお、町では通信員を募集しています（活動はボランティアでお願いしています）。広報活動に興味のある人は、役場広報広聴課広報係（内線216）にご連絡ください。



線画の鮮やかな色の世界が見事で、これが塗り絵？と驚く出来栄への力作でした。

緑街の宮部貞子さん（88歳）は、4年前から塗り絵を楽しみ、個展を開くほどの腕前です。24色の色鉛筆だけで仕上げた作品は、今にも動き出しそうな猫を描いた24枚や春の訪れを思わせる鳥たちを描いた11枚、縦96センチ横133センチの中で描く大作では、浅草やスカイツリーなどを描いた「東京」や、「自由の女神」、「ピサの斜塔」、「熱帯魚」など、一枚に2カ月以上かけて仕上げました。「猫の目を書き入れるのに一番気を使います」と宮部さん。



たかだ てつこ
高田徹子 通信員

線画の鮮やかな色
の世界を表現



※写真は前列は6年生、後列は5年生。キャプテン岩城善大さん（音更小6年）は「パスをつなぐのが楽しく、勝利の喜びを仲間と分かち合うのが嬉しい」と話をしてくれました。

総合型地域スポーツクラブおん・おーる（早川靖志代表、緑陽台仲区、会員100人）のクラブチームの一つ、「オンオールFC」のサッカーチームは小学生39名が在籍しています。オンオールFCはチーム合宿を実施したり、積極的に数々の大会に参加しています。チームの目標は十勝大会を突破し全道大会へ行くことです。キャプテンの岩城善大さん（音更小6年）は「パスをつなぐのが楽しく、勝利の喜びを仲間と分かち合うのが嬉しい」と話をしてくれました。

ン岩城さんは、前列左から2番目。



いしだ ひさよ
石田尚世 通信員

オンオールFC